

# 1 キリスト教教理入門

- 1  1. 神学をすること
2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪

- 2  7. キリストの人格
8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

## 2 第三部 神論

- 8章 神の教理
- 9章 神の偉大さ
- 10章 神の善良さ
- 11章 神の三一性:三位一体

## 3 第8章 神の教理

1. 序
2. 神の内在性と超越性
  1. 内在性の意味合い
  2. 超越性の意味合い
3. 属性の性質
4. 属性の分類

## 4 序

1. 神学の中心的位置にある
2. あなたの神は小さすぎる
3. より知的なレベルの問題
4. 解剖学より、親密な人格関係への手段

## 5 第一節 神の内在性と超越性

### 序

1. エレミヤ23:24と23:23
2. イザヤ55:8-9と6:1-5
3. 内在性の意味と超越性の意味
4. ふたつの教理をともに保持
5. いくつかの実在の共存
6. 一方を過度に強調することの危険

## 6 第一節 神の内在性と超越性

### 内在性の意味合い

1. 医学は神の活動のひとつのチャンネル
2. クリスマンだけでなく、未信者さえ
3. 環境的な適用
4. 創造のうちに論理の明確なパターン
5. 福音が未信者に接触するポイント

## 7 第一節 神の内在性と超越性

### 超越性の意味合い

1. 上から価値を与えるお方
2. 私たちの理解には制限されないお方
3. 神との交わりは賜物である
4. 私たちは決して神にはなれない
5. 行き過ぎた馴れ馴れしさの危険
6. 神の超越的助言・介入の祈り

## 8 第二節 属性の性質

1. 神の行為・役割ではなく、性質の特徴
2. 全き神の特質
3. 不変の特質
4. 存在・本質から分離できないもの
5. 神秘の要素は存在し続ける

## 9 第三節 属性の分類

- 分類の種々の体系
  - ローマ教会: 消極的属性と積極的属性
  - ルーテル教会: 静思的属性と活動的属性
  - 改革派教会: 不流通属性と流通属性
  - エリクソンの提案: 神の偉大さと善良さ